

若年技能者の育成・技能継承をお考えの事業主・教育機関の皆さまへ

「第19回若年者ものづくり競技大会」入賞者のご紹介

若年者に目標を付与し技能を向上させることにより就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的として、職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の若年者を対象として、「若年者ものづくり競技大会」が開催されています。今年度は、7月下旬から8月上旬にかけて群馬県及び栃木県において開催され、本県からは14名が参加して、4名が入賞し表彰を受けました。
今回は、その入賞者の喜びの声と、今後に向けた抱負についてご紹介させていただきます。

銅賞

職種：機械製図(CAD)

宮城県工業高等学校 機械科3年

佐藤 章太郎さん

自分の持っている力をすべて出し切れたと思います。機械製図の競技課題は当日発表なので、主に過去問を使って練習をしてきました。今年の課題は形状が複雑なものではなかったのですが、寸法入れの作業が一番難しかったです。



今後は技能五輪を目指して頑張りたいと思っています。技能五輪は若年者とはレベルが全然違うので、今以上に知識をつける必要があります。そのことから、高校生活中で培ってきた知識を基に挑戦します。

銅賞

職種：フライス盤

宮城県工業高等学校 機械科3年

山口 善さん

私が入賞できたのは周囲の支援のおかげです。私は制限された環境でしたがマイスターさんや先生方、家族、後輩の支えによってより深い理解と技術力をつけることができ、支えてくれた方々にとても感謝しています。私は技能五輪全国大会に出場したいと思っています。私は3年間の部活動で成長を感じる楽しさを知りました。これからもっと高みを目指したいと思っています。技術力を高め、どれだけ自身の力が通用するのか試したいと思っています。



敢闘賞

職種：フライス盤

宮城県気仙沼向洋高等学校 機械技術科3年

熊谷 恒星さん

今回の大会では、敢闘賞をとることができてとてもうれしかったです。また、他校の選手と共に競技をするという経験を通して自分の弱점에気づくことができました。この気づきを活かしていきたいです。

私の目標は技能五輪全国大会で上位入賞することです。この目標を達成するために自己研鑽に励み、着実な技術向上を目指しながら精神面でも成長できるように日々練習に臨みたいと思います。



金賞

厚生労働大臣賞

職種：業務用ITソフトウェア・ソリューションズ

宮城県工業高等学校 情報技術科2年

長澤 歩さん

大会本番で日々の努力の成果を発揮でき、このような結果につながったことを非常に嬉しく思います。また、結果を出せたのは、指導してくださった先生方、支えてくれた家族、そして仲間のおかげです。心から感謝しています。2年生での出場でしたので、来年は今回の大会で取り組みなかった課題にも挑戦できるようにしたいです。そのために、作業の効率を上げ、技術力を更に高められるよう練習を重ね、2年連続の金賞を目指していきたいと思っています。



若年技能者の育成・確保を図るため、建設業や製造業の分野で優れた技能と経験をもつ「ものづくりマイスター」を無料で実技指導や体験教室に派遣しています。

まずは、宮城県技能振興コーナーまで気軽にお問合せください。

TEL.022-727-5380 FAX.022-727-5381

宮城県技能振興コーナー



読者アンケート

ものづくり産業への理解を深め、未来を担う人材育成に繋げていくため、ぜひアンケートにご協力ください！

ご回答いただいた方の中から抽選で3名様に、
仙台・宮城のご当地グルメ
カタログギフトをプレゼント！

※当選の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。



アンケートは
こちらから



応募締切

2024年
12月2日